

熊本県での高校生交通安全教育活動 連載:第4回

# 相手の立場になって考え、思いやり運転を 実践する

## 原付が歩行者の真横を 通過した時の感覚を体験

交通安全教室に参加したのは2年生29名。この日は実技を行うのではなく、思いやり運転(相手の立場になって考える)を参加生徒に体験してもらい、通学時の安全運転に対する意識向上を図ることを目的としている。指導は本田技研工業(株)安全運転普及本部熊本普及プロ

今回は、昨年12月4日に開催された今年度4回目の交通安全教室を紹介する。Hondaは高校生自身が主体性を持って自ら考え、事故を起こさないための安全意識向上と人に迷惑をかけない良識ある交通社会人の育成をねらいとした新しい教育プログラムを開発。昨年4月から行政機関や教育機関と連携し、まず熊本県内の16の高校を対象に高校生交通安全教育活動をスタートさせた。その1つ、熊本県立翔陽高等学校(熊本県大津町)では、4月から原付通学者(2年生)を対象にした交通安全教室を校内で継続的に開催している。



1列に並んだ歩行者の真横を生徒が運転する原付が30km/hで走る。1回目は歩行者と約1mの間隔(写真下)、2回目は約1.5mの間隔(写真上)をとる



### ●今年度の翔陽高等学校での原付通学者を対象にした交通安全教室

開催日	主な内容
第1回 4月5日	座学(安全運転の必要性について)、日常点検、正しい運転姿勢、乗降車の手順、発進・停止、ブレーキ、サンキュウ事故の防止、四輪車の死角体験
第2回 6月19日	危険予測トレーニング(Honda動画KYT、KYTシート)
第3回 9月14日	反応回避ブレーキ、パイロンスラローム、一時停止、ブレーキ(すべりやすい路面)、低速バランス(一本橋)
第4回 12月4日	思いやり運転(相手の立場になって考える)
第5回 2月21日	1年間のまとめ

最初は「歩行者の立場で考える」。歩道がない道路で歩行者の真横を原付が通過した時の感覚を生徒自身に実感してもらおうというものである。まず、歩行者の生徒が1列に並び、そこから約1m離れたところを生徒の運転する



これまでの交通安全教室では実技を通して、事故を防ぐための気づきを促す指導をしたほか、Honda動画KYTやKYTシートを使った危険予測トレーニングなども行っている

## 大人と子どもの 視野の違いを確認

最後は「子どもの立場になって考える」

原付が30km/hで走り抜ける。次に、同じ速度で約1・5m離れた場所を通る。歩行者の立場から危険を感じることや安全運転の必要性を理解してもらい、それがわかっていらない。その上で、歩行者や自転車の脇を通過する際は、どの程度の間隔をあければ歩行者にとって安全かを、生徒たちに考えてもらう。

## 高齢者や車いす利用者の 立場になって移動を体験

次は「高齢者・車いす利用者の立場になって考える」。高齢者の疑似体験ができるよう、手足に重りを、目に視界を制限するゴーグルを生徒に装着してもらい、模擬の道路を横断。また、車いすに乗ったり、車いすを押し歩いてみる。そして、自分が通常歩く速度との違いを知ること、生徒は道路を横断するという自分たちにとっては何でもない行為が、身体が不自由な人にとっては何かに感じているかを体験する。



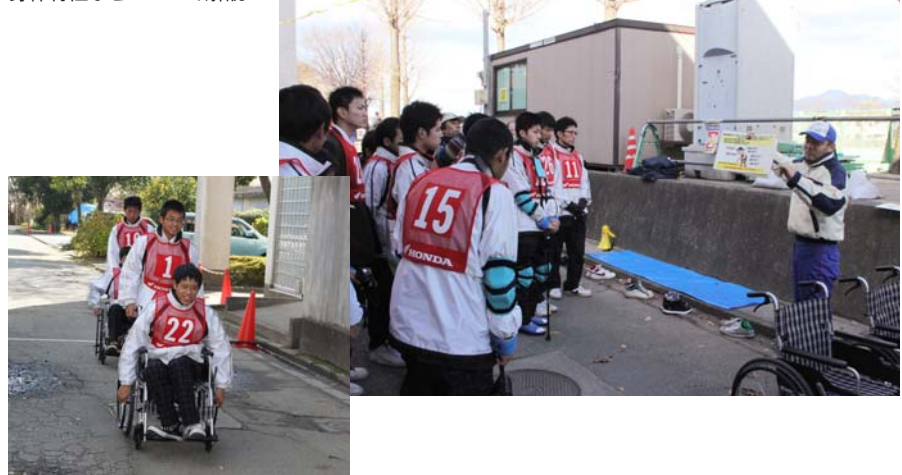
チャイルドビジョンを使って、大人と子どもでは視界の広さが違うことを体験する

## 交通安全を通じた 道徳的な教育を期待

今回の交通安全教室に参加した生徒は「歩行者がいる時は十分な間隔をあけることが大切だと感じました」「高齢者の方は思うように身体を動かさないということがわかったので、高齢者には道を譲ってあげたいと思います」「車いすに乗るなど、普段できない体験ができて良かった。ちょっとした段差を乗り越えるだけでも苦労することがわかりました」と感想を語ってくれた。

同校生徒指導部交通安全担当の馬本竜司教諭は「今年度は、Hondaと協力して継続的に交通安全教室を実施してきたので、生徒の安全意識も高まり、事故件数も減っています。私たちは交通安全を通

インストラクターが高齢者の身体特性などについて解説



車いすでも横断歩道と同じ距離を移動し、歩く場合との速度の違いを体験する



手足に重りを、目に視界を制限するゴーグルを装着した状態で横断歩道と同じ距離を歩いてみる

じて道徳的な教育も行っていきたいと考えています。今回はその考えに沿ったすばらしい内容だったと思います」と、Hondaの高校生交通安全教育活動に手ごたえを感じている。

このように、Hondaの高校生交通安全教育活動の特色は、単に安全運転技術を伝えるのではなく、生徒自身に相手への思いやりを気づけようとするための教育と言える。今後、この活動が熊本県から全国へ広がることを期待される。